

トゲソの会活動ニュース4号

9月～12月

2011年12月

NPO法人
五泉トゲソの会

1、とげそ米の稲刈り（9月24日）

9月24日、秋の気配がしてき猿和田地区でとげそ米の稲刈りを行いました。とげそ米の稲刈りも4回目となり恒例の行事となりました。今年は、前日雨であったためかるんだ圃場となりましたが、小さな子ども達も参加して無事終わりました。終了後は、皆さんで「お餅」をつき、いただきました。原発事故以来、食べ物の安全が問題となっています。とげそ米は、農薬・化学肥料5割減で造られています。「湧水の恵みセット」に入れられ、皆さんにお届けしています。



▲9/24 秋のとげそ米稲刈り



▲ 終了後の「餅つき」



▲ つきたての餅で昼食

2、新潟市「ふるさと村」五泉観光物産展で販売（10月1日～2日）



▲ふるさと村での販売

今年初めての販売イベントが新潟市「ふるさと村」でありました。販売は2日間でした。

1日目は、寒かったせいか温かな「里芋汁」がよく売れました。新潟に旅行中の観光客に声をかけ、しそ南蛮、里芋、とげそ米などを手に取っていただきました。

福島原発事故のせいか、お米を手にする方が多くいました。この日は、五泉をアピールするために、ネット販売や伝統芸能なども舞台上で紹介されました。

3、生涯学習フェスティバルで活動を紹介（10月2日）

生涯学習フェスティバルは、五泉市内で活動する団体一同が集まり、市民の皆さんに活動を紹介するイベントです。

今年も10月2日に開かれ、トゲソの泳ぐ水槽を展示するなど、湧水の恵みセット、しそ南蛮などの商品も販売しました。

このイベントには、毎年2000人余りの方が訪れます。市民の皆さんは、各ブースに展示されている活動パネルを見たり、練習してきた音楽発表



を聞き、キッズダンスなどに拍手を送っていました。当会では、高橋理事長他3人の理事がパネル展示、トゲソの商品販売、人気のザリガニ釣りを担当しました。

4、11回目・トゲソの生息調査を実施（10月22日）



今年も、10月に締めくくりの取組として土堀の生息地の「トゲソの生息調査」を26名で実施しました。

当日は、日本自然環境専門学校と新潟大学の学生の13名が手伝いをしてくれました。

生息調査をしたのは2つの水路です。調査は水路を6mほどに区切り、1匹ずつ魚をカウントしていきます。計測は体長をはかり、水生昆虫などの種類も調べます。

トゲソが、どの区間に多くいるのかをデーターとして残していきます。今年で11回目となりました。



結果は土堀で17匹でした。昨年は14匹でしたから、絶滅の危機的状況がまだまだ続いています。

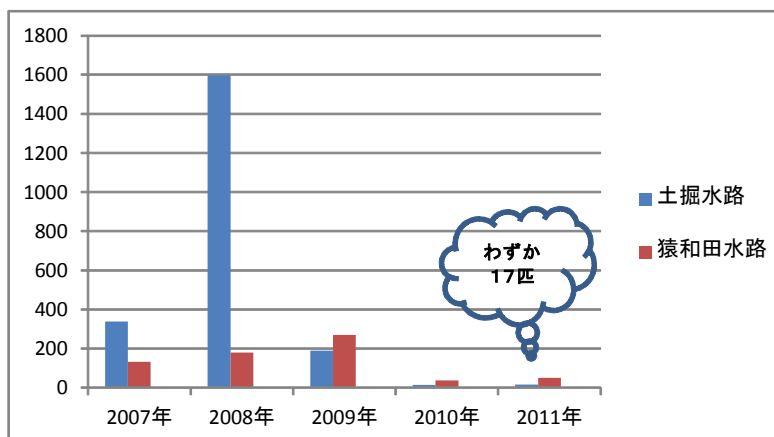
原因を特定することはできませんが、「アメリカザリガニなどの外来種の大発生」「コカナダモという外来水生植物に水路が覆われ、水路の閉塞が起きた(トゲソが泳げない)」ことが、要因して考えられます。

猛暑(水位の低下)、大雪(雪により酸欠状態)などの異常気象も何らかの影響を与えていると思われます。

【今後の対策】 2年続けてトゲソの生息は危機的状況にあるため、来年に向けて①「トゲソの種川(環境に影響されない場所に小さな増殖水路をつくる)」②「外来種を排除した管理した繁殖場所をつくり、他の場所と比較モニタリングする」③「ザリガニとコカナダモの徹底した駆除」「泥の掘りあげ、湧水の確保、水路の深さを確保する」などの改善を検討したいと考えています。

◇5ヶ年間のトゲソの数 …下記グラフのとおり

場所／年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年
土堀水路	339	1,598	190	14	17
猿和田水路	132	179	270	37	50
計	471	1,777	460	51	67



【調査結果】

◆土堀水路

魚類 * 「トゲソ・イバラトミヨ(新潟県絶滅危惧種I類)」 「スナヤツメ(絶滅危惧II類)」、ヤマメ1匹、ドジョウ、アブラハヤ、タナゴ、銀ブナなど。その他 アメリカザリガニがバケツ1杯に捕獲。コカナダモが大発生している。

◎猿和田水路

魚類 * スナヤツメ、ホトケドジョウ、ドジョウ、メダカ、マルタニシ、ツチガエル。その他:水生植物バイカモ。ザリガニは多くない。コカナダモが、ここでも発生していた。

5、五泉さといも掘りと試食（10月30日～31日）

10月30日にさといも掘りツアーを実施いたしました。今回のお客さんは東京方面よりお出での15名でした。昨年は、どしゃ降りの雨でした。今年は、少し風が強かったものの何とか雨もふらず、実際に里芋畑で孫芋を収穫していただきました。

その後、坂田家において登録文化財となった家の歴史などを説明させていただき、里芋料理の「のっぺ」「さといもの汁」等を試食していただきました。

また、当日は咲花温泉に一泊していただき、翌日は中野美術館、菩提寺山(248m)のハイキングなど新潟の秋風景に触れていただきました。小さな旅でしたが、いかがでしたでしょうか。後日、五泉のサトイモはおいしかった、というたくさんの方の声をいただきました。



▲10/30 さといもの収穫



▲ 終了後の記念撮影



▲ 坂田家で里芋の試食

6、東京のホテルー五泉応援団総会でトゲソの商品紹介（11月12日）



▲東京・トゲソの会の商品ブース

五泉市では、毎年、東京で五泉応援団の総会を開催しています。今年も11月12日に東京九段のホテルで総会が開かれました。300人ほどの方が懐かしい顔を見つけて会食をしながら故郷の話に花を咲かせていました。

トゲソの会でも2名が参加して、トゲソの商品を紹介させていただきました。

また、東京の会員である松田二郎さんからは独自に作成していただいた「トゲソニュース」を配布していただきました。今年はカラーコピーで応援していただきました。ありがとうございます。

7、環境功労で高橋理事長が市勢表彰を受ける（11月15日）

五泉市では、毎年、各分野で地方自治や産業の振興などで活躍貢献された方に「市勢功労者表彰」を行っております。

今年度、高橋荘三理事長が環境功労者として表彰されました。

高橋理事長は任意団体の会立ち上げから14年間会長、理事長として先頭に立って来られました。「振り返るとアツという間だった」と述べていますが、それだけ夢中に取り組んできたということなのでしょう。大変、ご苦労さまでした。



▲五泉市長より表彰状を受け取る。

8、小学校に23回訪問。トゲソの学習発表会に出席。（9月～12月）



▲12/8川東小CODテスト

今年もたくさんの小学校におじゃましてトゲソの学習と一緒に勉強することができました。

12月8日に川東小学校で、4年生の皆さんと最後の勉強をしました。水道水と川の水、台所の水の3種類について「COD簡易パックテスト」で測りました。ここでは「水は何処で一番汚れるのだろうか?」「汚れとは何なのか?」「水を汚さないためにはどうしたらよいか?」について考えました。

トゲソの会では、1年間で市内小学校5校で23回の授業に参加させていただきました。総合学習の支援は、トゲソの学習から始まって水の汚れ実験など、どうしたら川を汚さないことをできるかを一年間勉強しています。また、来年も子どもたちの真剣なまなざしに会える事を楽しみにしています。市内3校では、トゲソの学習成果を劇(村松小)にしてくれたり、南小でも2年生にパズル、新聞、サイコロゲームで伝えてくれました。



▲10/16 東小学校文化祭

▲10/16 村松小発表会

▲12/9 南小学校3年生発表会

■五泉川東小学校・村松小学校・東小学校・五泉小学校・五泉南小で23回支援

川東小4年生	村松小4年生	東小4年生	五泉小4年生	南小3年～5年生
6月9日	6月10日	6月3日	6月17日	6月1日(3年生)
6月30日	6月16日	6月17日	9月29日	6月13日(4年生)
8月31日	7月8日	7月6日	10月14日	6月22日(3年生)
12月8日	9月1日	7月15日		7月8日(5年生)
		9月9日		10月18日(3年生)
		9月28日		10月20日(5年生)

「地域ブランド商品」もホームページでご覧できます。



五泉トゲソの会では、「地域ブランド商品」を紹介する「トゲソ村・湧水の里市場」のホームページを開設しています。随時、「トゲ男・トゲ子のブログ」も公開しております。

★事業部門ートゲソ村湧水の里市場

<http://www.togeso.com/>

★ホームページ<http://www.geocities.jp/gosentogeso/index.htm>

■ 特定非営利活動法人 五泉トゲソの会 理事長 高橋荘三

事務所 住所 959-1632 五泉市中川新2306-6

電話 0250-47-4439 ・FAX 0250-47-4440 メール gosen@togeso.com

事務局 住所 956-0862 新潟市秋葉区新町2丁目8-10-1中村吉則方

電話・FAX 0250-22-0271 メール : togeso@beige.plala.or.jp

■ ホームページ <http://www.geocities.jp/gosentogeso/index.htm>